

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 24 年 2 月 16 日 (2012.2.16)

【公表番号】特表 2011-508371 (P2011-508371A)
 【公表日】平成 23 年 3 月 10 日 (2011.3.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-010
 【出願番号】特願 2010-539002 (P2010-539002)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 G

H 0 5 B 37/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 12 月 15 日 (2011.12.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源と、前記光源を、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに分割するコントローラとを有し、前記中心光源は、第 1 の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第 2 の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持ち、前記コントローラは、第 1 の関係及び第 2 の関係を変えことなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する、照明システム。

【請求項 2】

前記コントローラは、第 1 の座標を持つ第 1 のエンドポイントと第 2 の座標を持つ第 2 のエンドポイントとの間で前記比率を変更し、第 1 及び第 2 のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 3】

第 1 の座標は、シーン F 1、S 1 を含む、メモリに格納されて選択可能なプリセット座標であり、第 2 の座標は、F 1、0 % 周囲である、請求項 2 に記載の照明システム。

【請求項 4】

前記コントローラは、係数 (R) により前記個別の中心強度レベルを乗算し、前記係数の逆数 (1 / R) により前記個別の周囲強度レベルを同時に乗算することにより、前記比率を変更する、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 5】

前記コントローラは、前記個別の中心強度レベル及び前記個別の周囲強度レベルの少なくとも一つを係数による乗算及び内挿の少なくとも一つにより、前記比率を変更する、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 6】

前記コントローラは、前記比率、第 1 の関係及び第 2 の関係を変えことなく全体の強度を変更する、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 7】

前記コントローラは、前記比率、第 1 の関係及び第 2 の関係を変更することなく、前記個別の中心強度レベル及び前記個別の周囲強度レベル両方を係数により乗算することにより、全体の強度を変更する、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 8】

前記比率は 100% 中心及び 0% 周囲である第 1 のエンドポイントと、0% 中心及び 100% 周囲である第 2 のエンドポイントとの間で選択可能であり、第 1 のエンドポイントで前記中心グループの少なくとも一つの中心光源が最大強度レベルで設定され、前記周囲グループの少なくとも一つの周囲光源が最小強度レベルで設定され、第 2 のエンドポイントで前記中心グループの少なくとも一つの中心光源が最小強度レベルで設定され、前記周囲グループの少なくとも一つの周囲光源が最大強度レベルで設定され、第 1 及び第 2 のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 9】

前記コントローラは更に、等しい増分又は指数的増分で光源の強度レベルを第 1 の値から第 2 の値へ変更する、請求項 1 に記載の照明システム。

【請求項 10】

照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源を制御する方法であって、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに前記光源を分割する分割行為であって、前記中心光源は、第 1 の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第 2 の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持つ前記分割行為と、第 1 の関係及び第 2 の関係を変えることなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する変更行為とを有する、方法。

【請求項 11】

第 1 の座標を持つ第 1 のエンドポイントと第 2 の座標を持つ第 2 のエンドポイントとの間で前記比率を変更する行為を更に有し、第 1 及び第 2 のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

コンピュータプログラムを具現するコンピュータ可読媒体であって、プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、主照明を供給するための中心光源を含む中心グループと、背景照明を供給するための周囲光源を含む周囲グループとに、照明を供給し、空間内の種々異なる領域に対する照明効果を供給するためにグループ化される光源を分割する分割ステップであって、前記中心光源は、第 1 の関係に従って各々関係する個別の中心強度レベルを持ち、前記周囲光源は、第 2 の関係に従って各々関係する個別の周囲強度レベルを持つ前記分割ステップと、第 1 の関係及び第 2 の関係を変えることなく前記中心グループと前記周囲グループとの間の比率を変更する変更ステップとを行う、コンピュータ可読媒体。

【請求項 13】

前記プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、第 1 の座標 F 1、S 1 を持つ第 1 のエンドポイントと第 2 の座標 F 2、S 2 を持つ第 2 のエンドポイントとの間で前記比率を更に変更し、第 1 及び第 2 のエンドポイントは、対応する中心強度レベル及び周囲強度レベルにより定められる、請求項 12 に記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項 14】

前記プロセッサにより実行されるとき前記コンピュータプログラムが、前記比率、第 1 の関係及び第 2 の関係を変更することなく全体の強度を変更する、請求項 12 に記載のコンピュータ可読媒体。